



スポーツの力で心の復興を

プロ野球選手による野球用品等贈呈式

12月28日、プロ野球阪神タイガースの岩貞祐太投手いわさだゆうたが役場仮設庁舎を訪れ、町内の小中学校、少年野球チーム、保育所・幼稚園に野球用品などを贈りました。

熊本市出身の同投手は、平成29年から毎年、復興支援として本町に野球用品を贈呈しており、今回は軟式ボールやティーボールセットなどを贈呈。西村町長から岩貞投手に感謝状が贈られました。

岩貞投手は、「子どもたちが野球をしている姿を見るともっと頑張ろうという気持ちになるので、これからもこの活動を続けていきたい」とあいさつ。益城中野球部の福本和澄主将ふくもとかずみ、第四保育所の増田楓くんますだ かのと佐藤楓彩さんさとう かのからのお礼の言葉をうれしそうに聞いていました。また、歓談の中で、中学生からの「練習している時に心掛けていることは何ですか」という質問に対し、「楽しんでやることが大切」とアドバイスしました。

写真説明／**1** 贈呈式に出席した各チームの代表者が、贈られた野球用品などを手に岩貞投手(後列左から2人目)と記念撮影 **2** 岩貞投手から西村町長へ目録贈呈 **3** 岩貞投手にお礼を述べる(奥から)福本主将、楓くん、楓彩さん **4** 贈呈された野球用品などの一部 **5** 憧れのプロ野球選手と楽しく歓談 **6** 式終了後にはサインを求める姿も

百歳おめでとうございます

広崎2町内の宮村和子さんみやむらかずこ

宮村和子さん(大正12年1月6日生)が100歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。

宮村さんの長寿の秘訣は、よく笑い、よく食べ、おおらかに過ごすこと。また、趣味は社交ダンスで、80代前半まで夫婦で踊り楽しんでいました。

1年前から施設に入所している和子さんに代わり、表彰状を受け取ったご家族は、「施設でもよく食べ、歩行器を使って自分で歩き、元気に過ごしています」と教えてくれました。



ご家族にお祝いの花をもらい喜ぶ宮村さん(ご家族提供)

Best Smile
 今月のベスト笑顔

